おせち料理③

おせち料理の由来は、神様にお供えしていた食べ物「御節供（おせちく）」からきて、やがて「おせち」と呼ばれるようになりました。
新年の健康や繁栄を祈って歳神さまへ料理をお供えし、年が明けてから神様のお下がりとしていただきます。

『おせち』の意味

**お重箱**

幸せを重ねる

**くろまめ**

『まめ』に働く

**さといも・くわい**

出世祈願

**えび**

長寿祈願

**れんこん**

先を見通せるように

**栗きんとん**

金運アップ

**かずのこ・いくら**

子孫繁栄

**伊達巻き**

知識の繁栄を願う

**田作り**

豊作祈願

**こぶ巻き**

よろこんぶで喜ぶ